

<平成30年度 第1回 (第156回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

平成30年 4月～ 6月期実績

平成30年 7月～ 9月期予測

平成30年5月23日～6月1日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、古殿町、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、あいづ、只見町、会津坂下町、新地町、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業
製造業51企業、建設業36企業
小売業61企業、サービス業62企業
- (3) 回答企業数203企業（回答率96.7%）

2. 調査対象期間

平成30年4月～6月期を対象とし、調査時点は平成30年6月1日とした。

3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。

前回（平成30. 3. 1）のお天気マーク表

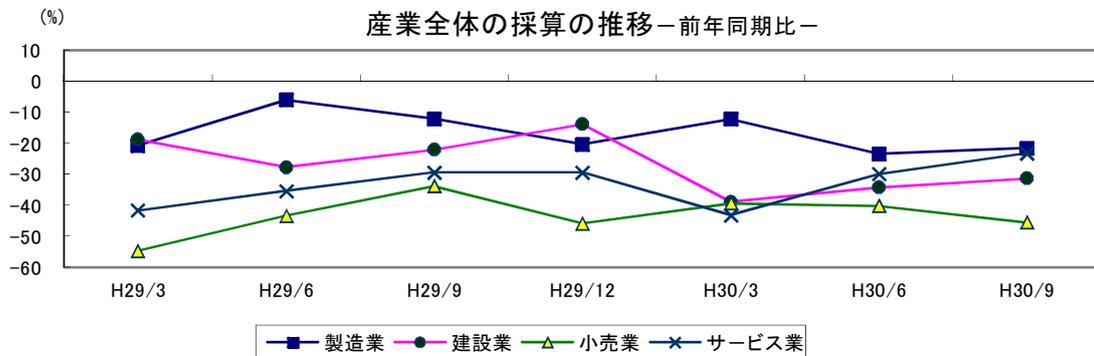
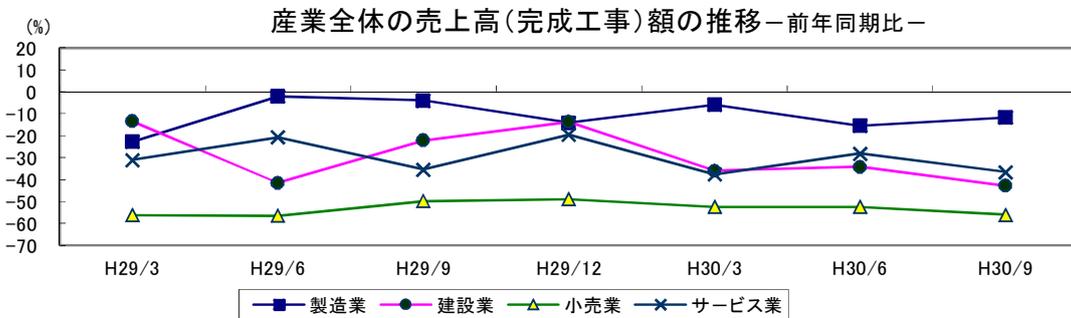
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 6.1 	△ 8.2 	△ 12.3 	△ 10.2 
建設業	△ 36.1 	△ 30.6 	△ 38.9 	△ 30.6 
小売業	△ 52.5 	△ 47.6 	△ 39.4 	△ 32.8 
サービス業	△ 37.7 	△ 39.3 	△ 43.3 	△ 30.5 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(平成30年 4～6月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(9.5ポイント悪化)でやや悪化、建設業(1.7ポイント改善)、小売業(0.1ポイント悪化)ではほぼ現状維持、サービス業(9.4ポイント改善)でやや好転となっている。採算においては、製造業(11.2ポイント悪化)で悪化、建設業(4.6ポイント改善)、小売業(0.9ポイント悪化)ではほぼ現状維持、サービス業(13.3ポイント改善)で好転となっている。

また、今期DI値と比較した来期(平成30年 7～9月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(3.8ポイント改善)、小売業(3.6ポイント悪化)ではほぼ現状維持、建設業(8.4ポイント悪化)、サービス業(8.4ポイント悪化)でやや悪化の見通しとなっている。採算においては、製造業(1.9ポイント改善)、建設業(2.9ポイント改善)ではほぼ現状維持、小売業(5.3ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(6.7ポイント改善)でやや好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で今期雨から来期小雨、建設業、サービス業で来期まで雨、小売業で来期まで大雨の見通しとなっている。採算において、製造業、建設業、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



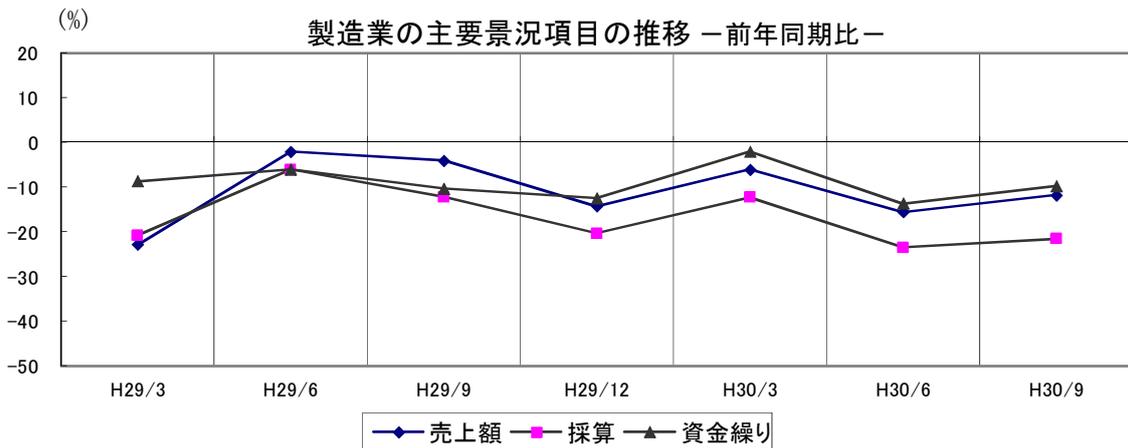
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	売上状況		採算状況		お天気マークの説明 <マークは各指標のDI値を示す>
	実績	見通し	実績	見通し	
製造業	△ 15.6 	△ 11.8 	△ 23.5 	△ 21.6 	+15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業	△ 34.4 	△ 42.8 	△ 34.3 	△ 31.4 	
小売業	△ 52.6 	△ 56.2 	△ 40.3 	△ 45.6 	
サービス業	△ 28.3 	△ 36.7 	△ 30.0 	△ 23.3 	

2. 製造業

今期(平成30年 4～6月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス15.6ポイント(9.5ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス23.5ポイント(11.2ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス13.7ポイント(11.6ポイント悪化の下向き)と、売上高はやや悪化、採算、資金繰りで悪化となっている。

来期(平成30年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス11.8ポイント(3.8ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス21.6ポイント(1.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス9.8ポイント(3.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高、採算、資金繰りではほぼ現状維持の見通しとなっている。



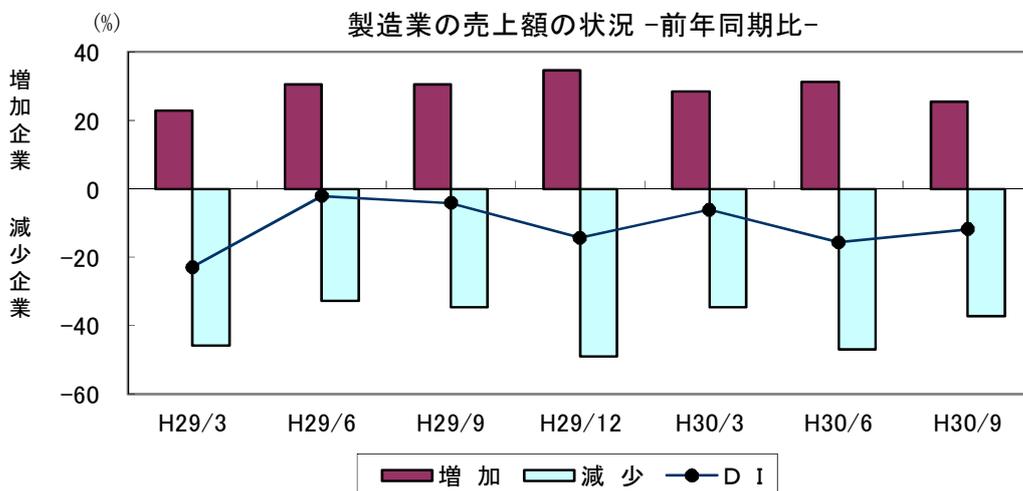
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.8ポイント増加し、31.4%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から12.3ポイント増加し、47.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.5ポイント悪化し、マイナス15.6ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.8ポイント改善し、マイナス11.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が5.9ポイント減少、「減少」と回答した企業が9.7ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

					前期	今期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
増加	22.9	30.6	30.6	34.7	28.6	31.4	25.5
減少	45.8	32.7	34.7	49.0	34.7	47.0	37.3
DI	△ 22.9	△ 2.1	△ 4.1	△ 14.3	△ 6.1	△ 15.6	△ 11.8



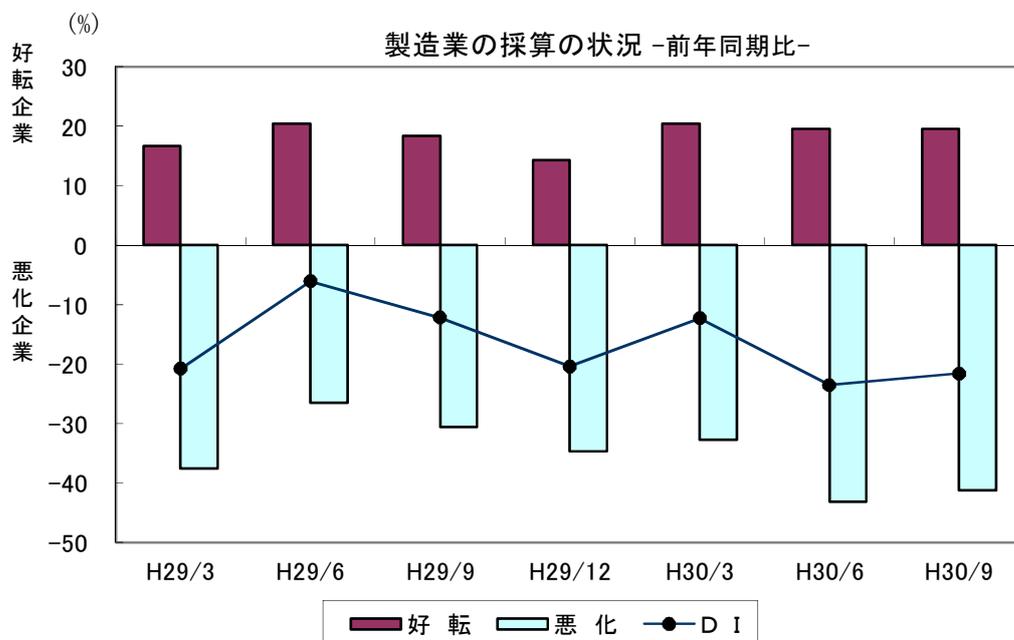
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.8ポイント減少し、19.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から10.4ポイント増加し、43.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.2ポイント悪化し、マイナス23.5ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.9ポイント改善し、マイナス21.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の19.6%、「悪化」と回答した企業が1.9ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎ 製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	16.7	20.4	18.4	14.3	20.4	19.6	19.6
悪 化	37.5	26.5	30.6	34.7	32.7	43.1	41.2
D I	△ 20.8	△ 6.1	△ 12.2	△ 20.4	△ 12.3	△ 23.5	△ 21.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から6.5ポイント減少し、9.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から5.1ポイント増加し、23.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.6ポイント悪化し、マイナス13.7ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.9ポイント改善し、マイナス9.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が5.9ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

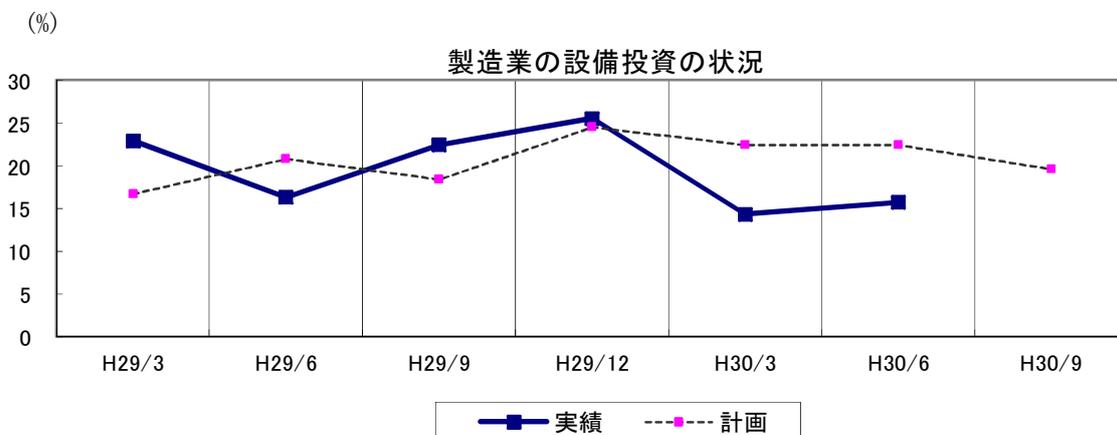
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	13.0	14.3	10.4	6.3	16.3	9.8	7.8
悪 化	21.7	20.4	20.8	18.8	18.4	23.5	17.6
D I	△ 8.7	△ 6.1	△ 10.4	△ 12.5	△ 2.1	△ 13.7	△ 9.8

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.4ポイント増加し15.7%となっている。投資内容では「生産設備」が42.9%、「車両・運搬具」、「OA機器」、「その他」が28.6%、「付帯施設」が14.3%で、他は0%となっている。

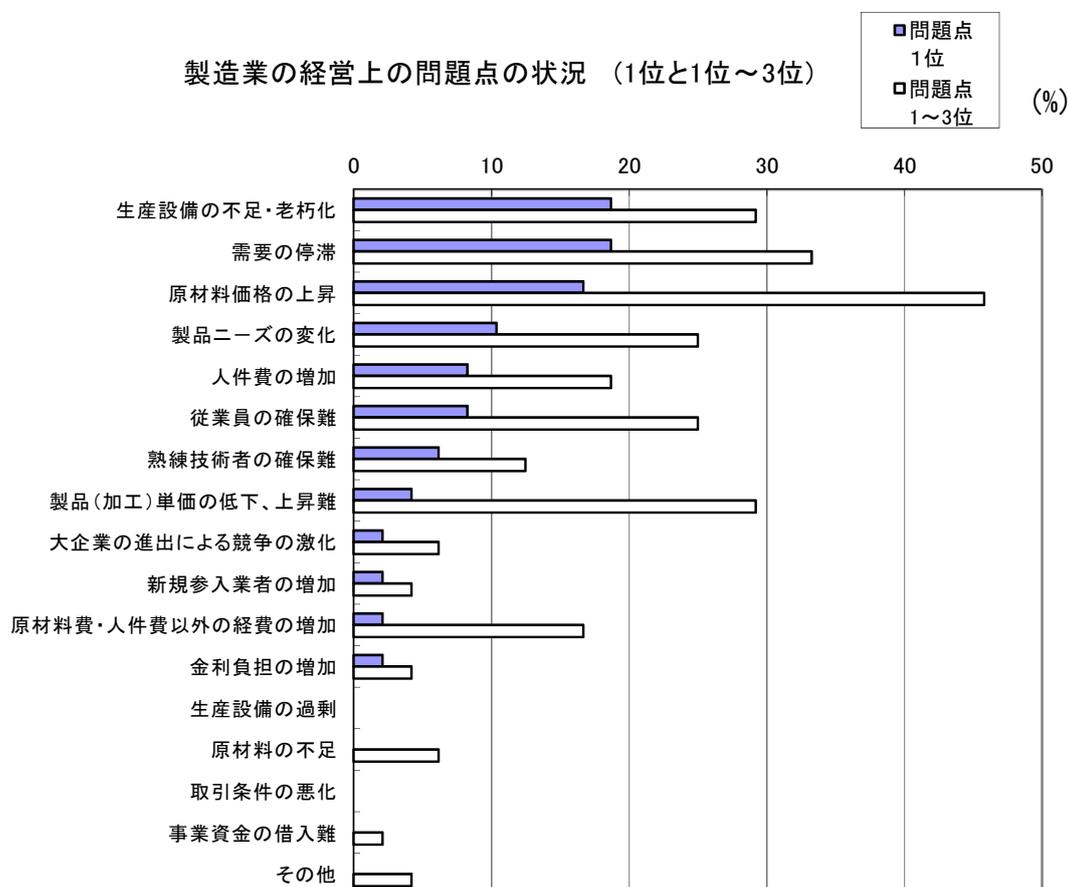
来期に設備投資を計画している企業は19.6%であり、今期計画から2.8ポイント減少、今期実績からは3.9ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「生産設備の不足・老朽化」、「需要の停滞」が18.7%、「原材料価格の上昇」が16.7%、「製品ニーズの変化」が10.4%、他は10%未満となっている。

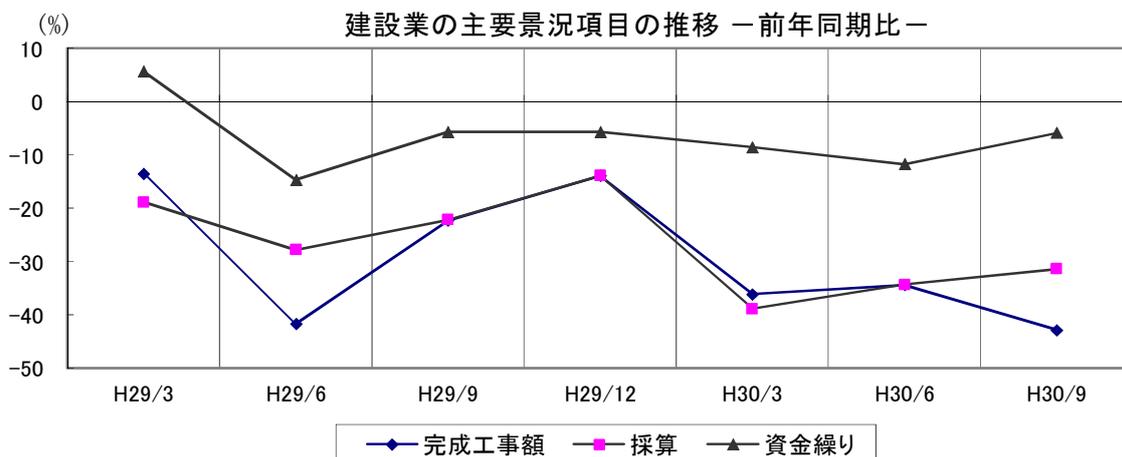
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が45.8%、「需要の停滞」が33.3%、「生産設備の不足・老朽化」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が29.2%、「製品ニーズの変化」、「従業員の確保難」が25.0%、「人件費の増加」が18.7%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が16.7%、「熟練技術者の確保難」が12.5%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(平成30年 4～6月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス34.4ポイント(1.7ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス34.3ポイント(4.6ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス11.8ポイント(3.2ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。

来期(平成30年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス42.8ポイント(8.4ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス31.4ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス5.9ポイント(5.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高はやや悪化、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



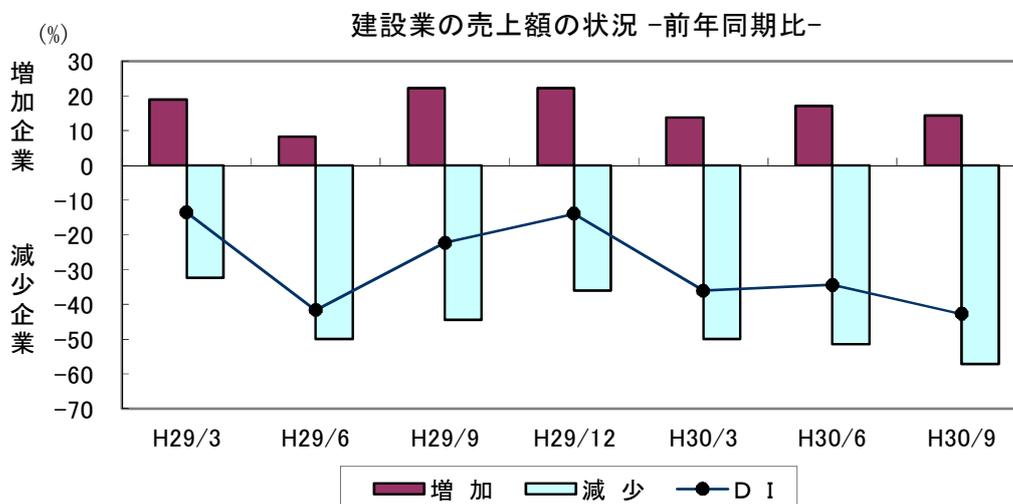
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.2ポイント増加し、17.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.5ポイント増加し、51.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.7ポイント改善し、マイナス34.4ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.4ポイント悪化し、マイナス42.8ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が2.8ポイント減少、「減少」と回答した企業が5.6ポイント増加であることから、やや下向きの見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
増 加	18.9	8.3	22.2	22.2	13.9	17.1	14.3
減 少	32.4	50.0	44.5	36.1	50.0	51.5	57.1
D I	△ 13.5	△ 41.7	△ 22.3	△ 13.9	△ 36.1	△ 34.4	△ 42.8



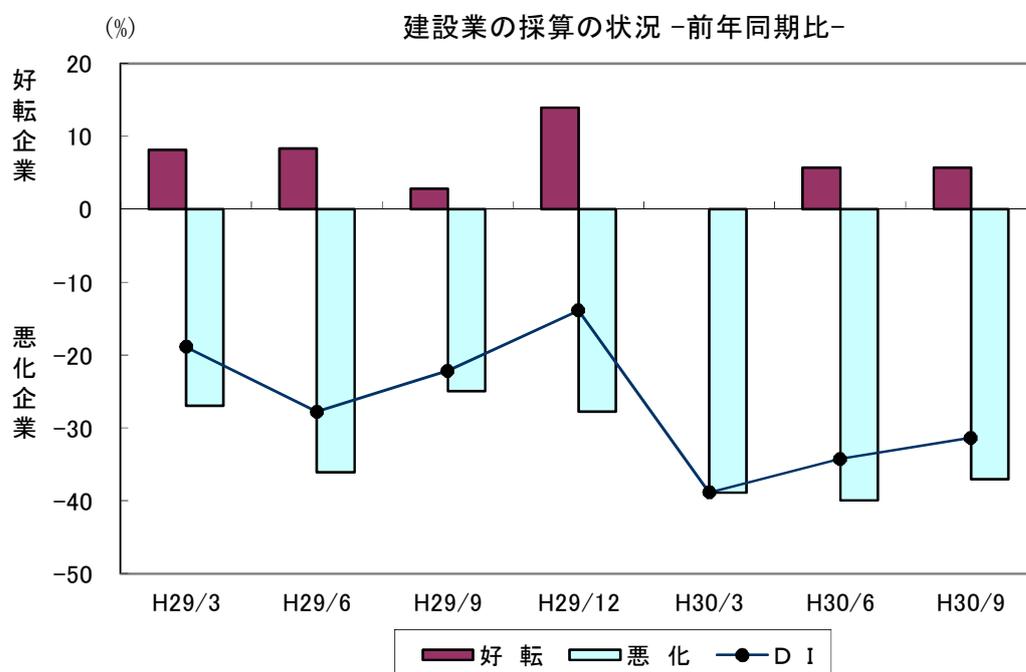
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.7ポイント増加し、5.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.1ポイント増加し、40.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から4.6ポイント改善し、マイナス34.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.9ポイント改善し、マイナス31.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の5.7%、「悪化」と回答した企業が2.9ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	8.1	8.3	2.8	13.9	0.0	5.7	5.7
悪 化	27.0	36.1	25.0	27.8	38.9	40.0	37.1
D I	△ 18.9	△ 27.8	△ 22.2	△ 13.9	△ 38.9	△ 34.3	△ 31.4



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.8ポイント減少し、2.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.4ポイント増加し、14.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.2ポイント悪化し、マイナス11.8ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.9ポイント改善し、マイナス5.9ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の2.9%、「悪化」と回答した企業が5.9ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

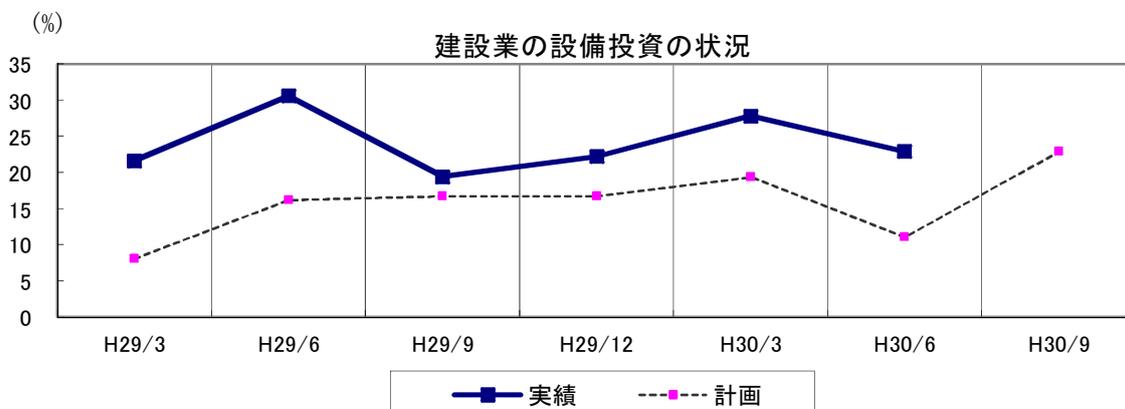
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	16.7	5.9	2.9	5.7	5.7	2.9	2.9
悪 化	11.1	20.6	8.6	11.4	14.3	14.7	8.8
D I	5.6	△ 14.7	△ 5.7	△ 5.7	△ 8.6	△ 11.8	△ 5.9

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.9ポイント減少し22.9%となっている。投資内容では「建設機械」、「車両・運搬具」が40.0%、「OA機器」が30.0%、「土地」、「建物」が10.0%で、他は0%となっている。

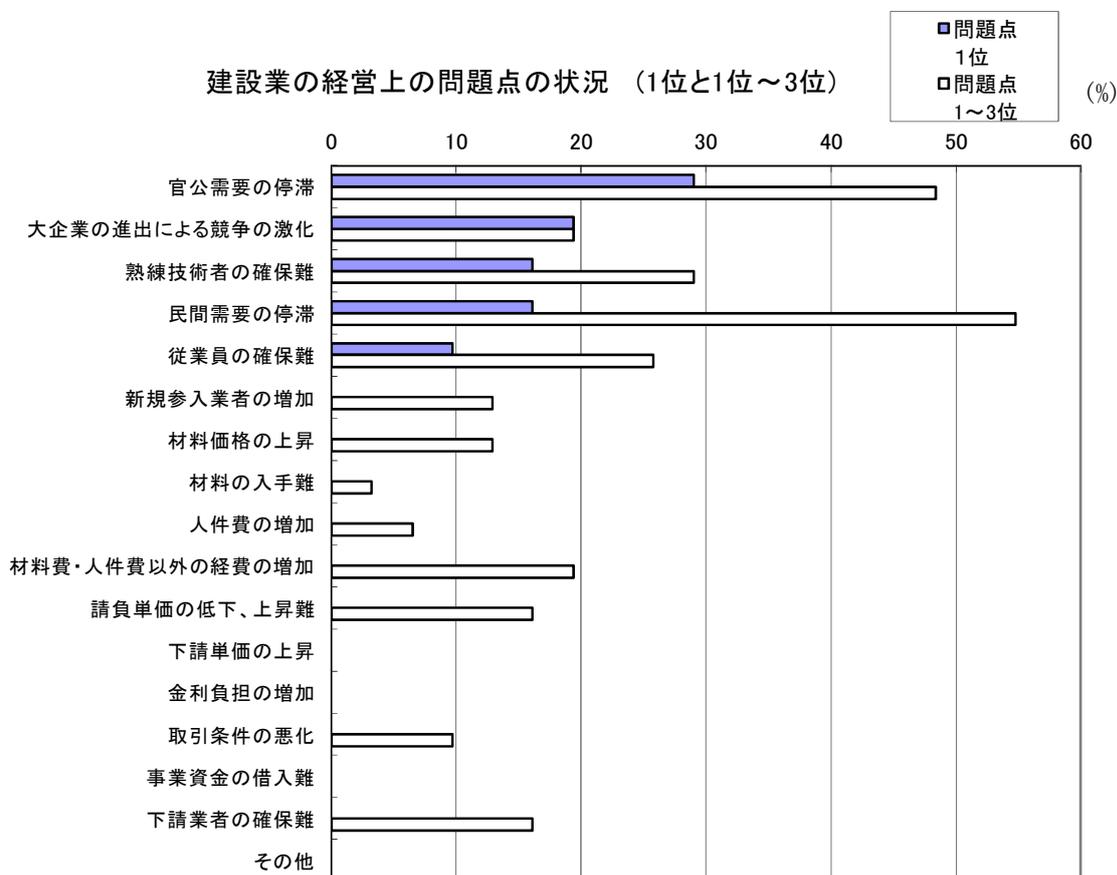
来期に設備投資を計画している企業は22.9%であり、今期計画から11.8ポイント増加、今期実績からは今期と同様の22.9%となっている。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「官公需要の停滞」が29.0%、「大企業の進出による競争の激化」が19.4%、「熟練技術者の確保難」、「民間需要の停滞」が16.1%、他は10%未満となっている。

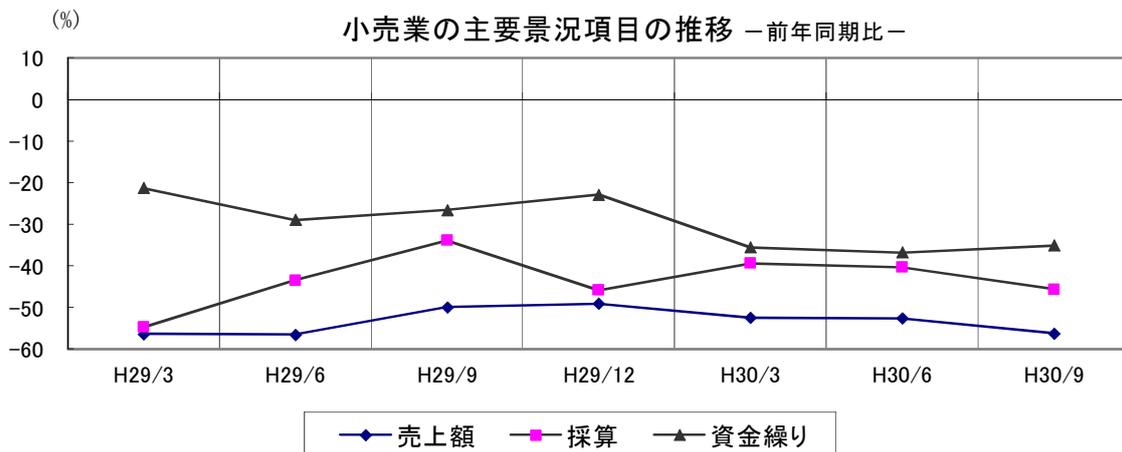
第1位～3位までの合計の問題点は、「民間需要の停滞」(複数回答以下同じ)が54.8%、「官公需要の停滞」が48.4%、「熟練技術者の確保難」が29.0%、「従業員の確保難」が25.8%、「大企業の進出による競争の激化」、「材料費・人件費以外の経費の増加」が19.4%、「請負単価の低下、上昇難」、「下請業者の確保難」が16.1%、「新規参入業者の増加」、「材料価格の上昇」が12.9%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(平成30年 4～6月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス52.6ポイント(0.1ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス40.3ポイント(0.9ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス36.8ポイント(1.2ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高、採算、資金繰りでほぼ現状維持となっている。

来期(平成30年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス56.2ポイント(3.6ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス45.6ポイント(5.3ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス35.1ポイント(1.7ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高、資金繰りでほぼ現状維持、採算でやや悪化の見通しとなっている。



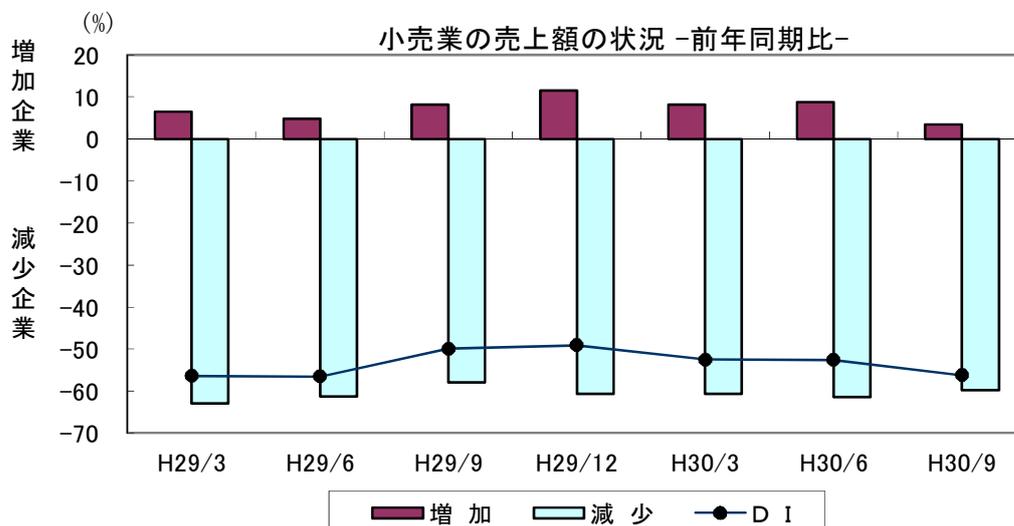
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から0.6ポイント増加し、8.8%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から0.7ポイント増加し、61.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.1ポイント悪化し、マイナス52.6ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.6ポイント悪化し、マイナス56.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が5.3ポイント減少、「減少」と回答した企業が1.7ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

	前 期				今 期		見 通 し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
増 加	6.5	4.8	8.1	11.5	8.2	8.8	3.5
減 少	62.9	61.3	58.0	60.6	60.7	61.4	59.7
D I	△ 56.4	△ 56.5	△ 49.9	△ 49.1	△ 52.5	△ 52.6	△ 56.2



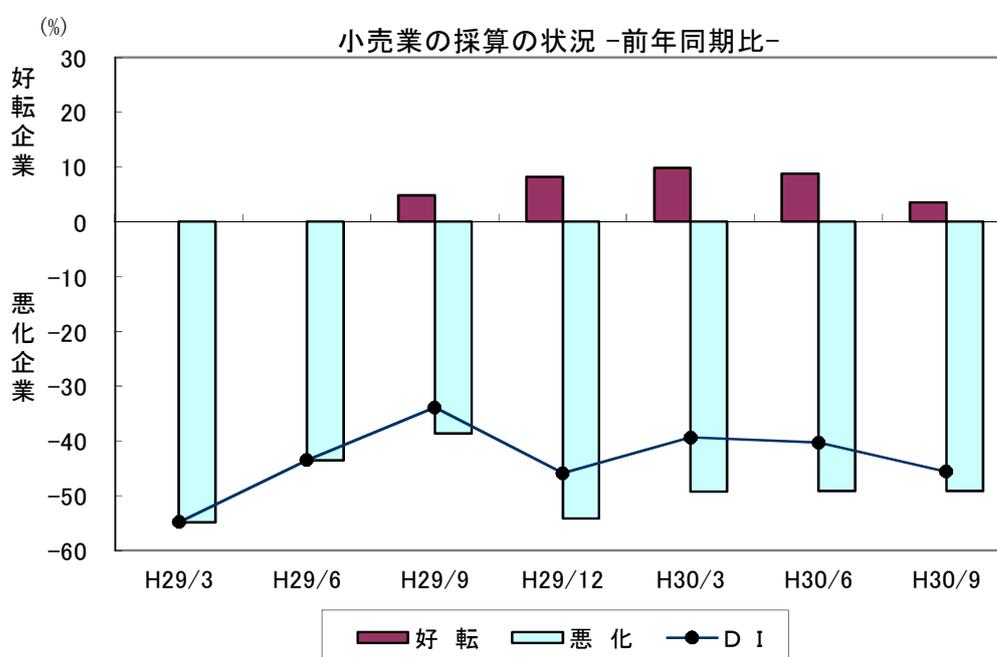
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.0ポイント減少し、8.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.1ポイント減少し、49.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.9ポイント悪化し、マイナス40.3ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.3ポイント悪化し、マイナス45.6ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が5.3ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の49.1%であることから、やや下向きの見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	0.0	0.0	4.8	8.2	9.8	8.8	3.5
悪 化	54.8	43.5	38.7	54.1	49.2	49.1	49.1
D I	△ 54.8	△ 43.5	△ 33.9	△ 45.9	△ 39.4	△ 40.3	△ 45.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の0.0%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.2ポイント増加し、36.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.2ポイント悪化し、マイナス36.8ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.7ポイント改善し、マイナス35.1ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の0.0%、「悪化」と回答した企業が1.7ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

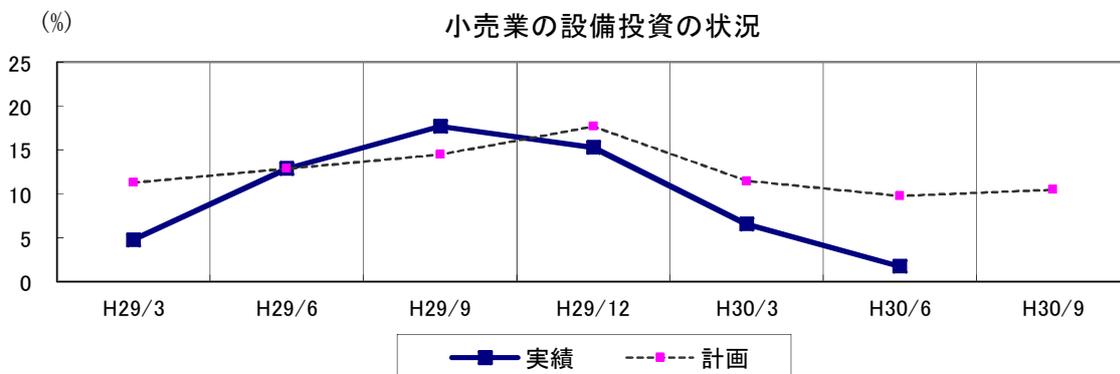
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	0.0	0.0	1.7	6.6	0.0	0.0	0.0
悪 化	21.3	29.0	28.3	29.5	35.6	36.8	35.1
D I	△ 21.3	△ 29.0	△ 26.6	△ 22.9	△ 35.6	△ 36.8	△ 35.1

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.8ポイント減少し1.8%となっている。投資内容では「店舗」、「付帯施設」、「福利厚生施設」、「その他」が25.0%で、他は0%となっている。

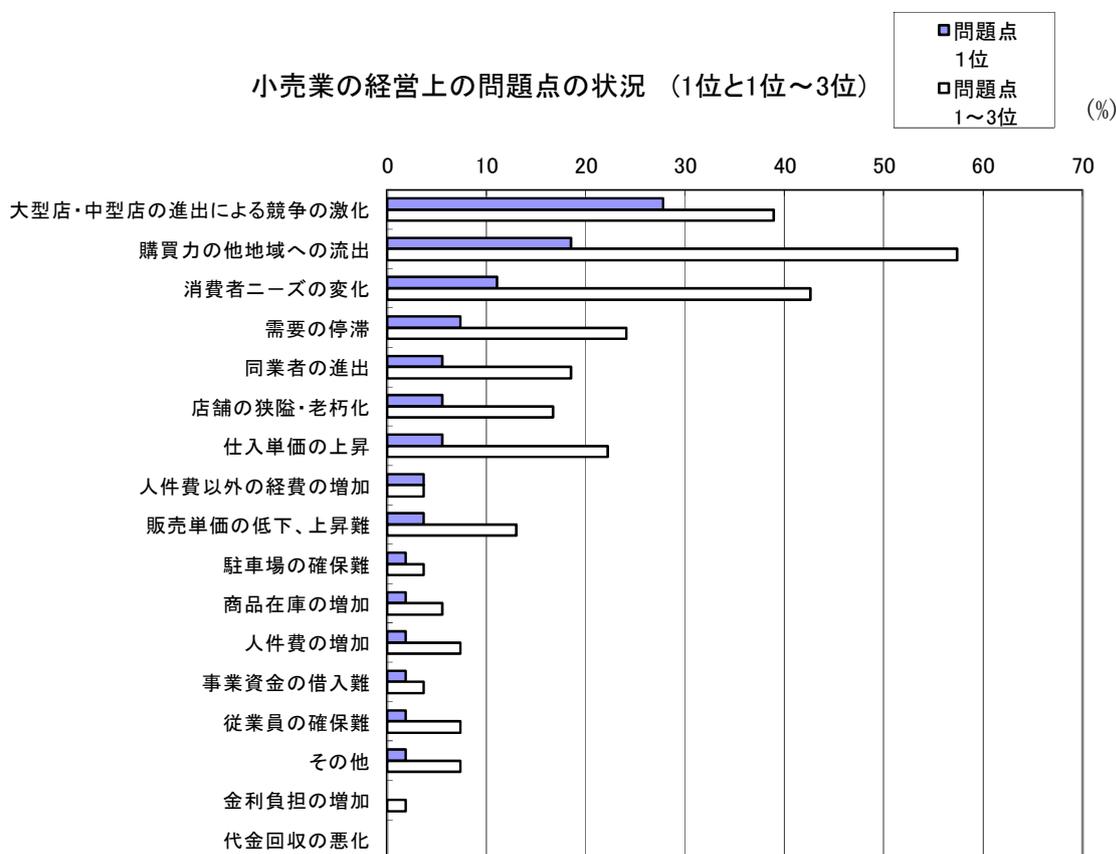
来期に設備投資を計画している企業は10.5%であり、今期計画から0.7ポイント増加、今期実績からは8.7ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が27.8%、「購買力の他地域への流出」が18.5%、「消費者ニーズの変化」が11.1%、他は10%未満となっている。

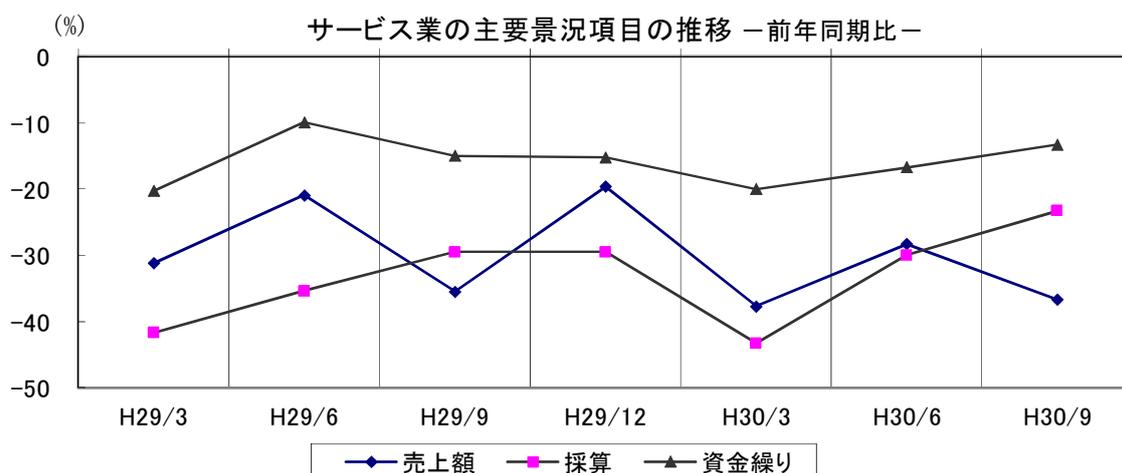
第1位～3位までの合計の問題点は、「購買力の他地域への流出」(複数回答以下同じ)が57.4%、「消費者ニーズの変化」が42.6%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が38.9%、「需要の停滞」が24.1%、「仕入単価の上昇」が22.2%、「同業者の進出」が18.5%、「店舗の狭隘・老朽化」が16.7%、「販売単価の低下、上昇難」が13.0%、他は10%未満となっている。



5. サービス業

今期(平成30年 4～6月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス28.3ポイント(9.4ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス30.0ポイント(13.3ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス16.7ポイント(3.3ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高はやや好転、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持となっている。

来期(平成30年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス36.7ポイント(8.4ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス23.3ポイント(6.7ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス13.3ポイント(3.4ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高はやや悪化、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



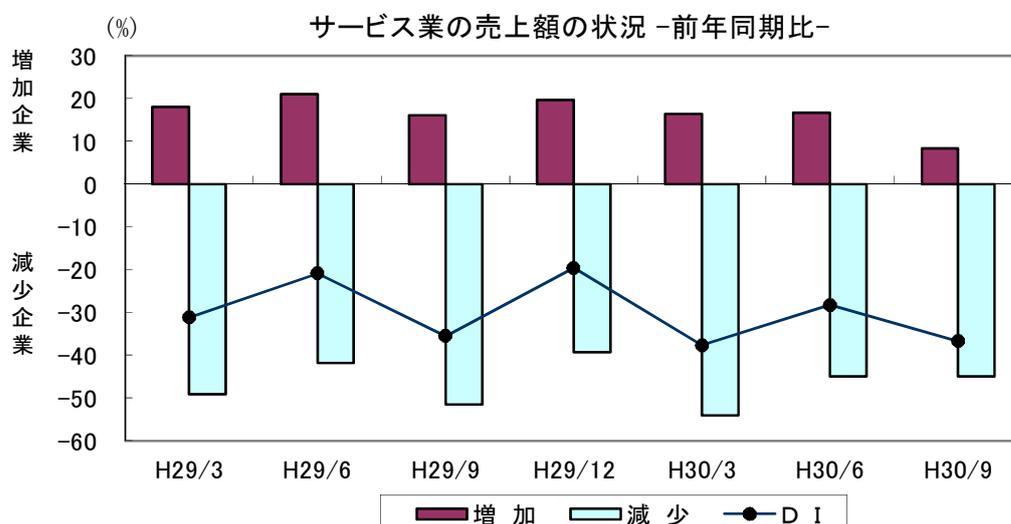
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から0.3ポイント増加し、16.7%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から9.1ポイント減少し、45.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.4ポイント改善し、マイナス28.3ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.4ポイント悪化し、マイナス36.7ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が8.4ポイント減少、「減少」と回答した企業が今期と同様の45.0%であることから、やや下向きの見通しとなっている。

◎サービス業の売上額（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
増 加	18.0	21.0	16.1	19.7	16.4	16.7	8.3
減 少	49.2	41.9	51.6	39.3	54.1	45.0	45.0
D I	△ 31.2	△ 20.9	△ 35.5	△ 19.6	△ 37.7	△ 28.3	△ 36.7



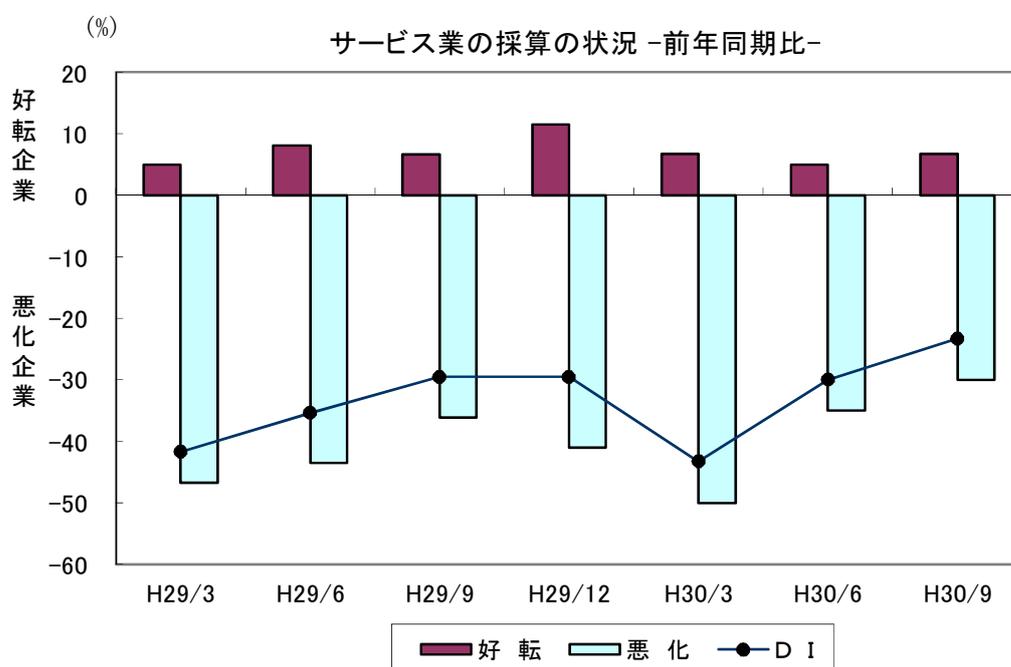
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.7ポイント減少し、5.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から15.0ポイント減少し、35.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.3ポイント改善し、マイナス30.0ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.7ポイント改善し、マイナス23.3ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント増加、「悪化」と回答した企業が5.0ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	5.0	8.1	6.6	11.5	6.7	5.0	6.7
悪 化	46.7	43.5	36.1	41.0	50.0	35.0	30.0
D I	△ 41.7	△ 35.4	△ 29.5	△ 29.5	△ 43.3	△ 30.0	△ 23.3



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.7ポイント増加し、5.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.6ポイント減少し、21.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.3ポイント改善し、マイナス16.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.4ポイント改善で、マイナス13.3ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント増加、「悪化」と回答した企業が1.7ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

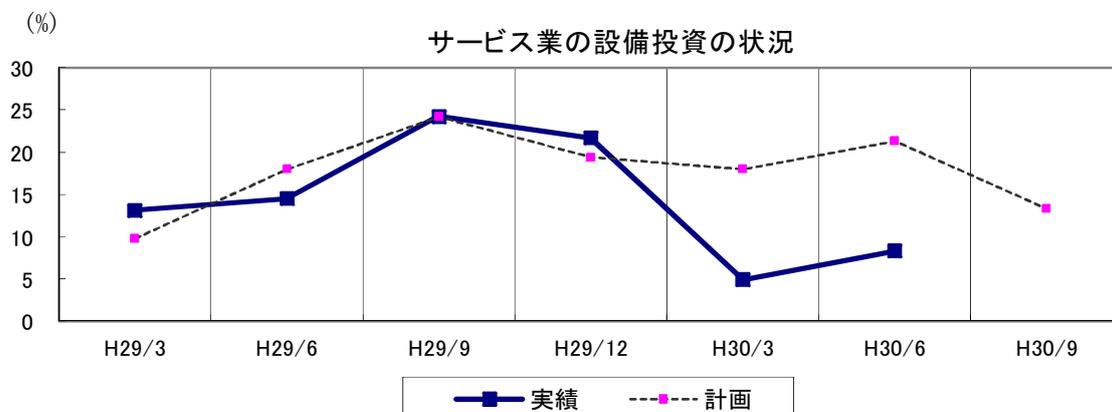
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	H29/3	H29/6	H29/9	H29/12	H30/3	H30/6	H30/9
好 転	5.1	4.9	3.3	3.4	3.3	5.0	6.7
悪 化	25.4	14.8	18.3	18.6	23.3	21.7	20.0
D I	△ 20.3	△ 9.9	△ 15.0	△ 15.2	△ 20.0	△ 16.7	△ 13.3

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から3.4ポイント増加し8.3%となっている。投資内容では「サービス」、「OA機器」、「その他」が33.3%で、他は0%となっている。

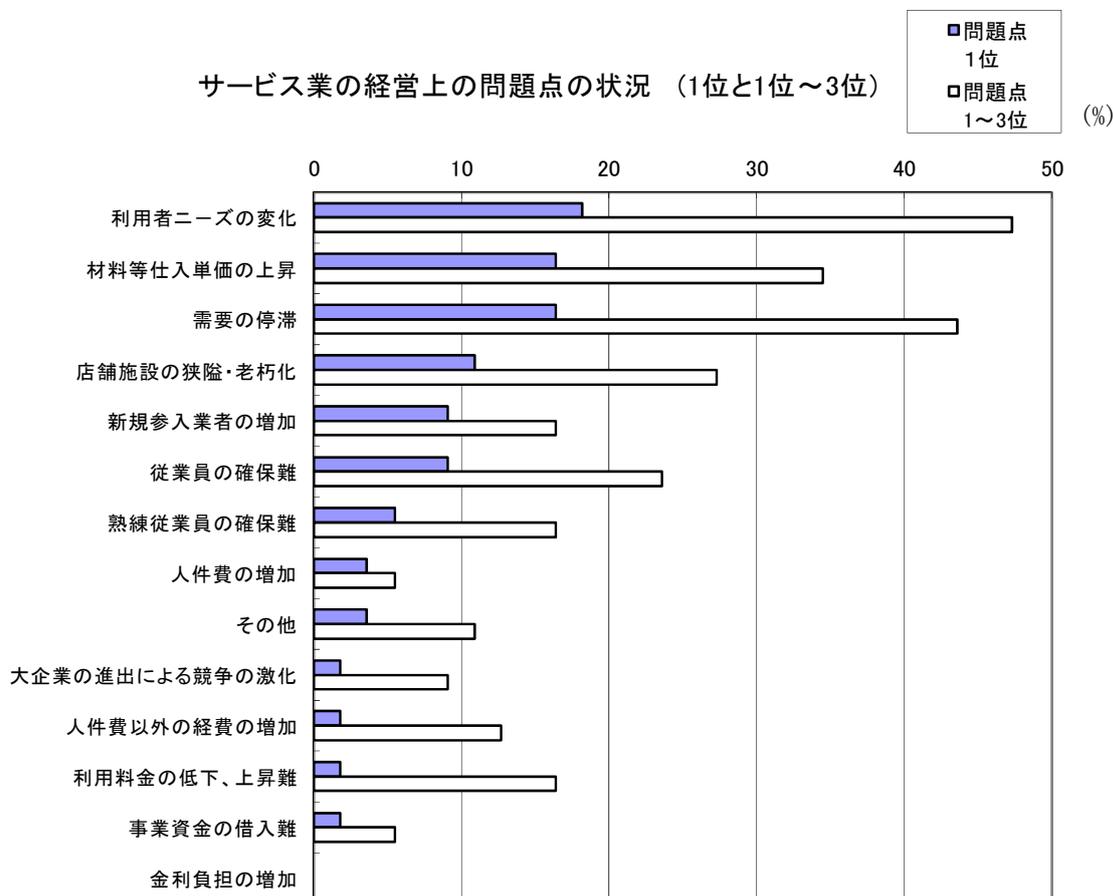
来期に設備投資を計画している企業は13.3%であり、今期計画から8.0ポイント減少、今期実績からは5.0ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「利用者ニーズの変化」が18.2%、「材料等仕入単価の上昇」、「需要の停滞」が16.4%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が10.9%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「利用者ニーズの変化」(複数回答以下同じ)が47.3%、「需要の停滞」が43.6%、「材料等仕入単価の上昇」が34.5%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が27.3%、「従業員の確保難」が23.6%、「新規参入者の増加」、「熟練従業員の確保難」、「利用料金の低下、上昇難」が16.4%、「人件費以外の経費の増加」が12.7%、「その他」が10.9%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	12	23.5	総 合 工 事 業	25	71.4			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	1	2.0	職 別 工 事 業	6	17.1			
織 維 工 業			設 備 工 事 業	4	11.4			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	2	3.9						
木 材 ・ 木 製 品	2	3.9						
家 具 ・ 装 備 品	1	2.0						
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	3	5.9						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1	2.0						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.0						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	5	9.8						
一 般 機 械 器 具	8	15.7						
電 気 機 械 器 具	1	2.0						
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具	2	3.9						
精 密 機 械 器 具	3	5.9						
そ の 他	9	17.6						
合 計	51	100.0	合 計	35	100.0			

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	17	33.3	6	17.1	44	77.2	34	56.7
3 ～ 5	12	23.5	7	20.0	10	17.5	17	28.3
6 ～ 10	5	9.8	7	20.0	3	5.3	7	11.7
11 ～ 20	9	17.6	10	28.6			1	1.7
21 ～ 50	5	9.8	4	11.4			1	1.7
51 ～ 100	2	3.9	1	2.9				
101 ～ 300	1	2.0						
合 計	51	100.0	35	100.0	57	100.0	60	100.0

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3 F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013